

ルベキ旨全會一致ヲ以テ可決ニ報告書ハ例ニ依リ
テ委員長一任ニ決ス
仍テ櫻井委員長ハ閉會ヲ宣ス

(午後四時閉會)

柵
密
陽

傷兵保護院官制外二件審査委員會

昭和十三年四月七日(不曜日)本院事務所
於テ開會

出席者

平沼議長

原副議長

審査委員長

河合顧問官

審査委員

區
審
院

機密院

鈴木(貫大)顧問官

窪田顧問官

鈴木(莊)顧問官

石塚顧問官

南顧問官

荒木顧問官

國務大臣

木戸厚生大臣

説明員

船田法制局長官

森山法制局參事官

及川陸軍歩兵大佐

中島陸軍軍醫大佐

藤村陸軍歩兵中佐

金原陸軍軍醫少佐

川崎海軍中佐

廣瀨厚生次官

山崎臨時軍事接護部長

堀田厚生書記官

入江厚生書記官

機密院

井手厚生事務官

村上書記官長

堀江書記官

武藤書記官

(午前九時三十分開會)

河合委員長開會ヲ宣ス

本戸厚生大臣ヨリ本官制立案ノ趣旨及内容ノ梗概ニ付説明アリ厚生次官ヨリ軍事保護事業ノ概要ニ

付詳細ナル説明アリ

右終テ質問ニ入ル先ヅ南顧問官ヨリ傷疾軍人保護

^{對策}審議會ノ答申ニ關シ質問アリ厚生次官ノ答辯アリ

石塚顧問官ヨリ伊國佛國ニ於ケル傷疾軍人ノ保護ハ法人ニ於テ之ヲ行ヘリト聞クガ其ノ成績如何、復職

者ノ方面別員數如何等ノ質問アリ厚生大臣及同次

官ヨリ答辯アリ

次テ鈴木(註)顧問官ヨリ參與顧問及専門委員ニ付

及親任官ノ設置ハ行政長官タル大臣ノ威信ヲ輕ウ

スルノ嫌ナキヤニ付質問アリ厚生大臣ノ辯明アリ

區
審
院

樞密院

窪田顧問官ヨリ本官制ノ永續性、總裁ヲ親任官トス
ルノ是非ニ付疑問ヲ質シ厚生大臣ノ答辯アリタルガ同
顧問官ハ更ニ親任官ヲ長官トスル外局設置ノ新例
ヲ開カバ今後親任官ノ外局長官ガ續出スルニ至ラザ
ルヤトノ質問アリ同大臣ノ答辯アリ

鈴木(一)顧問官ヨリ副總裁ハ之ヲ專任トスルノ要ナキヤ
傷兵保護院ノ名稱ハ之ヲ傷兵院トスルヲ可トセズヤ
トノ質問アリ厚生次官ヨリ答辯アリ

荒木顧問官ヨリ支那事變出征者ノ結核患者數及
本案ノ計畫ヲ以テ今後激増スベキ患者ニ對スル豫

防及治療ヲ完ウスルコトヲ得ルヤニ付質問アリ厚生
次官ノ答辯アリ

石塚顧問官ヨリ傷兵ト傷疾軍人トノ異同及負傷シ
タル軍人カ傷疾軍人トナル時期、傷疾軍人ニ對スル監

督等ニ付質問アリ厚生次官ノ答辯アリ更ニ同
官ハ外局ノ長官ヲ親任官トスルコトノ餘弊ヲ憂ヘテ

質問スルトコロアリ之ニ對スル法制局長官ノ辯明アリ
次デ南顧問官ヨリ傷兵保護院ハ其ノ性質上臨時費

ヲ以テ臨時職員ヲ置クヲ相當トセズヤ又傷兵ノ爲ニ
特別ノ機關ヲ新設スルノ要アリヤ戰傷戰死者ニ付テ

ハ其ノ家ヲ表彰スルノ要ナキヤトノ質問アリ法制局長官及厚生次官ヨリ答辯アリ更ニ同顧問官ハ政府ハ國民一般ノ困苦ト逆行シテ頻ニ職員ノ増加ヲ行ヘルコトヲ依頼シ厚生大臣之ヲ肯諾ス

窪田顧問官ヨリ昭和十四年度以降ノ豫算及現在ノ傷兵院ノ處置等ニ付質問アリ厚生次官ヨリ答辯アリ

河合委員長ヨリ總裁ハ名譽職トスルコトノ適當ナル

所以ヲ陳ベ且今次ノ事變ニ結核患者多キ理由ヲ質問シ説明員ノ答辯アリ

次デ原副議長ヨリ傷兵保護院ノ總裁ハ名譽職トシ副總裁ハ之ヲ官トスルヲ可トセスヤトノ所見ノ陳述アリ之ニ對シ厚生大臣及法制局長官ノ答辯アリ又南顧問官ヨリ總裁ハ大臣兼任トシ副總裁ハ之ヲ官トスルヲ可トストノ意見アリ厚生大臣ノ之ニ對スル答辯アリ

河合委員長ハ以上ヲ以テ質問終了ト認め國務大臣及説明員ノ退席ヲ求ム

(國務大臣及説明員退席)

其ヨリ委員間ノ協議ニ入り意見交換ノ結果書記官長ヲシテ内閣ニ對シ審査委員會ニ於テハ傷兵保護院官制案ハ之ヲ修正シ總裁ハ名譽職トシ副總裁ハ之ヲ官トスルヲ相當トスベシトノ意見多キ旨ヲ通告シテ其ノ再考ヲ求ムルコトニ決シ内閣ニ於テ之ヲ肯諾スルトキハ則チ本案ハ之ヲ可決セラレ然ルベキ旨全會一致ヲ以テ決定ス

仍テ河合委員長ハ閉會ヲ宣ス

(午後零時四十分閉會)

第十九回國際勞働總會ニ於テ採擇セラレタル條約案ニ對スル處理案外一件審査委員會

昭和十三年七月七日(木曜日)本院事務所
ニ於テ開會

出席者

平沼 議長

原 副議長

審査委員長

櫻井 顧問官